

1 回生 松尾哲吾さん



町を守り、新たな街を創る。

～社会貢献と新しい未来へ～

「自己」と正面から向き合 い続けた「弘学館時代」

弘学館では、中学生の時とは違
う、一皮むけた体験ができました。
寮には本と友人と自分しかないので、自分と対話する時間が多くあり
ました。自己を見つめることで人と
して成長したと思います。苦楽を友
人とともにできる環境で、夢を持つ
こと、努力することの大切さ、頑張
れば成長できることを学びました。

高校に入って、模試において各教
科一回ずつでいいから県で一番に
なるという目標を立てました。それ
をクリアしたことが自信になり、ひ
ょっとすると東大に行けるかもと
思うようになりました。しかし、東
大を受けた5人のうち、自分だけ落
ちてしまいました。他の4人は東大
に行ってやりたい夢があったから、
成功したと思います。しかし東大を
本気で目指した経験があるから今
の自分があると思っています。

社会的使命を胸に！ そして「経営者」として

会社を経営する上で大切にしてい
ることは、一か八かのリスクをと
って社員を路頭に迷わせないこと
を大前提として、その前提の上で、
会社をいかに発展させていくかと
いうことです。また、他社より技術
で先んじていくことも大切にしてい
ます。先に取り組むと行政と一緒に
できるという利点もあります。先
陣を切ってやることは失敗も多い
ですが、周りの灯火となれるように
したいです。

建設会社の仕事としてあまり知
られていないものに、豪雨の際、危
険箇所を見回るものがあります。協
定で定められた場所の氾濫の予防、
復旧も私たちの仕事です。他にも、
鳥インフルエンザ・口蹄疫の被害を
拡大させないようにする仕事があ
ります。こうした仕事を通して、町
を守る大事さを実感しています。

- 1990年 3月 弘学館高等学校卒業
- 1995年 3月 早稲田大学理工学部
工業経営学科卒業
- 1997年 9月 University College London
Bartlett School 卒業
- 1998年 4月 三菱商事株式会社入社
- 2001年 4月 松尾建設株式会社入社
- 2006年 6月 松尾建設株式会社
代表取締役社長
- 2016年 5月 (一社)佐賀県建設業協会会長
- 2018年 4月 九州建設業協会会長

(2019年10月現在)



松尾建設の新社屋

松尾哲吾さんのとある一日

- 8 : 00 工事部打ち合わせ
- 8 : 30 会長・総務部打ち合わせ
- 9 : 00 建設業協会打ち合わせ
- 11 : 00 建設現場起工式挨拶
- 15 : 00 業界動向勉強会出席
- 17 : 00 取引先訪問
- 19 : 00 異業種交流会出席

後輩へのメッセージ

一つ一つのことをやり抜いてください。今は平均寿命が80歳ぐらいですが、まだまだ延びていくと考えられています。これからは、仕事だけでは「充実した、豊かな生活」を送っていくことができなくなるかもしれません。「充実した、豊かな生活」を送るためにはより勇気と体力が必要になってくるでしょう。勇気について言えば、自信を大事にしてください。一人一人が、どのような場面でもいから自己肯定感を持つことが自信につながっていくと思います。